Creative Enzymes®

3α-ヒドロキシステロイド脱水素酵素、組換え

Cat. No. NATE-1138

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	酵素学において、3α-ヒドロキシステロイド脱水素酵素（B特異的）（EC 1.1.1.50）は、次の化学反□を触媒する酵素です：アンドロステロン + NAD(P)+ ↔ 5α-アンドロスタン-3,17-ジオン + NAD(P)H + H+。この酵素の3つの基質はアンドロステロン、NAD+、およびNADP+であり、4つの生成物は5α-アンドロスタン-3,17-ジオン、NADH、NADPH、およびH+です。この酵素は酸化還元酵素のファミリーに属し、特にNAD+またはNADP+を受容体とする供与体のCH-OH基に作用するものに分類され、より具体的にはヒドロキシステロイド脱水素酵素のグループに属します。
用途	胆汁酸は3α-ヒドロキシステロイド脱水素酵素の基質の一つです。3α-ヒドロキシステロイド脱水素酵素は、臨床においてヒドロキシステロイドの脱水素反□を触媒するために使用されます。したがって、HSDは臨床的に総胆汁酸を□出するために使用されます。
別名	ヒドロキシプロスタグランジン脱水素酵素; 3α-ヒドロキシステロイド酸化還元酵素; ステログノスト 3α; 3α-ヒドロキシステロイド脱水素酵素 (B特異的); 3α-ヒドロキシステロイド 3-脱水素酵素 (B特異的); 3α-ヒドロキシステロイド:NAD (P)+ 3-酸化還元酵素 (B特異的); EC 1.1.1.50

製品情報

外□	白い粉末、凍結乾燥された
EC番号	EC 1.1.1.50
CAS登□番号	9028-56-2
分子量	About 28 kDa (SDS-PAGE detection)
純度	90% (SDS-PAGEテスト)
活性	約50U/mgの粉末
等電点	4.8
最適pH	7.0-9.0
活性化因子	EDTA
阻害剤	Hg2+, Ag+
緩衝液	20mM トリス、pH8.0
単位定義	1ユニットは、25°Cでp̲H8.9の条件下で1μmolのアンドロステロンの酸化を1分あたり触媒します。

保管・発送情報

保存方法	4°C、長期保存のために-20°Cで保管してください。